

使い方：事前登録 → 予約 → 乗車 → 返却

1 事前登録

アプリをダウンロード。
会員登録・決済方法を設定。
ヘルメットを準備。

2 車両を予約

拠点と電池残量を確認。
予約後10分以内に利用開始。
現地で点検し解錠。

3 移動する

信号・標識に従い安全に走行。
返却先の空きを確認し、
必要に応じて返却予約。

4 返却を完了

指定拠点で施錠・返却操作。
アプリの返却完了通知を確認。
返却予約は30分間有効。



ご利用方法

詳しい使い方 ▶



QUICK START

ステーションですぐに借りたい場合

車両後輪のロックの
QR読み取りが便利！

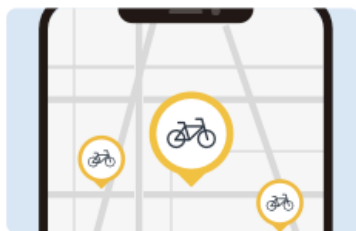
LEDが緑色 ● の車両が今すぐ利用できる車両です

ミニアプリ各種では、アカウント連携ですぐにご利用いただけます（会員登録不要）



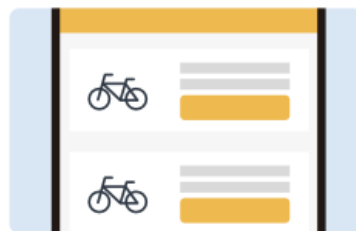
1. 車両を予約

予約は10分間有効です



ステーション選択

マップよりステーションピンをタップ



車両選択

詳細から利用したい車両を選択



車両を予約

車両の詳細を確認、お支払い方法を選択し、予約するをタップ



予約確認

予約完了後、解錠ボタンが表示されます。ロックのLEDが青く点滅します。

予約中は料金が発生しません 料金は利用した分のみ返却時に請求されます
（お預かり金は返金されます）

2. 解錠で利用開始

利用料金が発生します



アプリで解錠

車両近くでアプリの解錠ボタンをタップしてください。解錠のため位置情報とBluetooth通信を利用します。

or



ICカードをかざす

※新規のICカード登録は利用中のみ実施できます。登録方法はアプリ内のご利用ガイドをご覧ください。

ご利用中の解錠方法も同様となります
（一時駐輪後も同じ操作で解錠できます）

3. 返却する



手動で
ガチャン



ロックで返却

ロック本体の RETURN ボタンを押下



アプリで返却

アプリ内の返却ボタンをタップ



返却完了

ロックのLEDライトが緑色に戻り、アプリ内メッセージに返却完了の通知が届きます。

返却予約が便利！

返却の30分前より
返却予定の場所を
おさえておくことが
できます！



返却トラブルはアプリ内ヘルプページより自動音声窓口にお問い合わせください（24時間対応）

アプリをダウンロードして 会員登録



会員情報登録



アプリの案内に沿ってご利用者様の情報を各項目ご入力ください。

決済方法登録



各種クレジットカード、キャリア決済、PayPay等がご利用いただけます。

配置予定の車両

全台電動アシスト付き自転車

パナソニック ビビSX



規格		BAA
全長		1,875mm
全幅		580mm
サドル高		740～890mm
タイヤサイズ		26型
適応身長を目安		141cm以上
車両重量		25.3kg
変速機方式		内装3段
〔 走行距離 業界統一テスト 条件による測定 〕	パワー	約44km
	オート	約53km
	エコ	約80km
バッテリー容量		25.2V－12Ah
バッテリー質量		約2.3kg
充電時間		約4.0時間
照明装置		バッテリー式前照灯
カゴの内法		底面：（W）360mm× （L）240mm

安全を優先し、車両の偏り・満車・不足に対応

利用者への安全案内(交通ルールの遵守)

ヘルメットを持参・着用。
車道は左側通行、歩道は通行可能な区間は安全な速度で走行し、歩行者を優先。
信号・一時停止を守り、夜間は点灯。
飲酒・走行中のスマホ操作は禁止。
不具合等はアプリの窓口へ連絡。

関係者が連携して運用

貸出・返却状況と車両の偏りを把握。
不足する拠点へ車両を回送。
充電・電池交換・車両点検を実施。

JR・OpenStreet・
シナネンモビリティPLUS・千葉県・
市原市・袖ヶ浦市等が連携。

保険内容

保険種類及び内容

賠償責任保険は、個人で加入するものと比較し高額をサポートできる内容となっている。

- ・ 死亡・後遺障害保険：自転車に搭乗している間が補償期間となる。急激かつ偶然な外来の事故による傷害を補償する。
- ・ 賠償責任保険：自転車に搭乗している間が補償期間となる。
自転車の使用に起因して第三者に身体障害や財物損壊を与えた場合の法律上の賠償責任を補償する。
- ・ 動産総合保険：偶然な事故による損害に対してシェアサイクル自転車そのものの財物損壊（盗難を含む）を補償。



損保ジャパン

傷害保険

賠償責任
保険

動産総合
保険

搭乗者に対する補償内容

- ・ 死亡、後遺障害保険：最高 5,000千円
- ・ 入院保険金：日額 3,000円
- ・ 通院保険金：日額 1,500円

賠償責任に関する補償内容

- ・ 電動アシスト自転車
 - ・ 対人対物共通保険金額：3億円

利用状況を把握し、今後の災害対応につなげる

利用実績

日別・時間帯別・方向別の
利用回数、車両の稼働状況

移動への効果

所要時間、代行バス等
からの
転換、利用者の評価

運用・安全の課題

車両不足・満車、
回送負担、
不具合やヒヤリハット

300台への拡大後も、利用状況を踏まえて対応。
災害時の代替交通として、有効性と導入条件を整理します。